



もうすぐ運動会

園長 柿沼 敦子

職員室に年長すみれ組が入ってきました。私のところまで来てかわいい手紙を差し出しました。リレーのトラックに三角コーンが数本描かれていて「10がつ14にちにうんどうかいをやります」とかわいい字で書かれていました。「運動会をやるからきてね。」と言うので、「え！運動会？それは楽しみ！ぜひ行かせていただきます。すみれ組だけでやるの？」と聞くと、「うめ組も、もも組も、うさぎ組もだよ。」「もう誘った！」と返ってきました「どんなことをやるの？」と聞くと自分たちがそれに向かって取り組んでいることを口々に、しかも得意気に話しました。「お母さんやお父さんも見に来てもらう！」「弟や妹も！」と高揚した様子で話していました。当日、年長組はプログラムのアナウンスをしたり、係を分担したりするそうです。運動会を自分たちで進めていこうとする意欲が満ち溢れていました。「そんな素敵な運動会なら園長先生の大切なお客様もお呼びしていいかしら？」「いいよ！いっぱい誘って！楽しいからね。」と太鼓判をもらいました。地域の皆様、保護者の皆様、ぜひおいでいただき、各学年の成長した姿をお楽しみください。

先日、高輪台小学校、篠原敦子校長先生から就学に向けてのご講話をいただきました。お話の中で、体幹が弱く、姿勢が崩れたり、集会で立っていられなかったりする子どもが増えているというお話がありました。私もそのことを危惧し、幼児期より徒歩で通園する大切さを実感しています。雨の日、風の日、暑い日もありますが歩くことで運動面も精神面も鍛えることができます。現在年少うさぎ組の徒歩率が高いことが高輪幼稚園の自慢です。遠い方も下にお子さんがいても、時間を確保して歩かせていることは、保護者の方のご努力にも敬意を表します。運動会を目前にして、生涯を見据え、幼児期のうちに心と体の基礎づくりをしっかり行っていこうと改めて思いました。ご家庭のご協力を引き続きお願いいたします。



高輪台小学校校庭デビュー（3歳児）



忍者のポーズはカッコいい（4歳児）



勝ったり負けたりリレーは楽しい（5歳児）